

は ぐ く む

## 育 夢

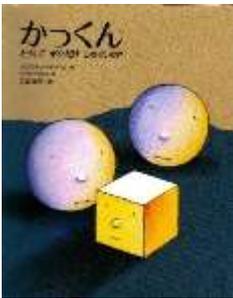


深く考える子 思いやりのある子 強くたくましい子 令和6年5月24日（金）

## 絵本で多様性の世界を知る

校長 三村 文弥

昨年に引き続き5月の全校朝会で、絵本の読み聞かせをしました。テレビや新聞などで多様性に関するCMが多く見受けられるようになり、これからは「多様性の時代」とよく言われます。学校や地域の中にも、様々な友だち、人々が過ごしており、世の中はいろいろな人と共存することで成立していると言えそうです。みんな違うけれど、みんなが大切な存在であることを子どもたちに感じてもらえるように多様性をテーマにした絵本2冊を子どもたちに紹介しました。



クリスチャン・メルバイヨ 文  
ジョス・ゴフィン 絵  
乙武 洋匡 訳（講談社）

1冊目は、「かくくん どうしてホクだけしかくいのか？」—まんまる家族に生まれてきた四角の「かくくん」は、他の子どもたちから仲間外れになってしまいます。そんな「かくくん」の素敵な個性が、みんなのピンチを救うことに。違いや個性を大切にして、仲良くなるとういうのがテーマの絵本です。誰でも、人と違う部分や苦手なことにコンプレックスを感じるものですが、それも大切な個性として認め、自分のことを大好きになってほしいと思います。



ヨシタケシンスケ さく  
伊藤 亜紗 そうだん  
(アリス館)

2冊目は、「みえるとかみえないとか」—地球人の宇宙飛行士が、目が3つあるひとの星に降り立ちますが、普通にしているだけなのに、「かわいそう！」と言われてしまいます。「普通って何？」「ちがうって、ダメなこと？」、見方を変える・視点を変えて見ることは、作者のヨシタケシンスケさんの真骨頂ですが、ハンディキャップを題材に、視点を変えて考えることの大切さに気づかされる絵本です。ユニバーサルデザインなどバリアフリーの考え方は広まりつつありますが、見方を変えると実は十分な助けになっていないことが多いのが現実です。障がいを抱える人たちの特性をきちんと理解せず、どんな悩みがあるかを知らないこともその要因かもしれません。絵本の最後に、「おなじところを さがしながら ちがうところを おたがいに おもしろがれば いいだね。」という言葉が出てきます。作者のヨシタケシンスケさんによると、「相手を思いやる」ではなく、「面白いがる」にしたのは、馬鹿にしたり茶化したりするということではなく、「あっ、そっちはそうなるんだ。面白ーい！」と、互いに理解・同意した上で単純なノリを伝え合える関係性を大切にしたいからです。ちがいを知ることで相手を深く理解できます。そのためには、自分を知ること・相手を知ることがとても大切になります。

「みんなこうあるべき！」といった固定観念や思い込み、無理解や無意識の偏見が、結果的に心にネガティブな影響を与えたり、行動の幅を狭めたりすることがあります。学校や教室の中でも、多様性を尊重することは、子どもの行動の選択を増やすことにつながり、自分に合った方法や自分らしさを発揮できる場を見つけることで、「何とかかなりそう！」という安心感をもつことができます。今年度、西小で設定した小中連携教育の共通キーワード「自己有用感の向上」や重点目標「自ら学び 共に 高め合う子」を実現するためには、「安心できる学びの場」が大切になります。自分を知り、他者を認めることで、自分のよさを見つけ、自分らしさを大切にしていってほしいと思います。



☆時間が足りなくて読み聞かせできませんでしたが、多様性をテーマにした絵本をもう一冊ご紹介。「ええところ」—「わたしって、ええところひとつもないなあ。」と自信をなくしているあいちゃん。仲良しのともちゃんが一生懸命考えて、あいちゃんのいいところを見つけてくれます。昨年、子どもたちに読み聞かせをした「ほくのじいちゃん」の作者・くすのきしげのりさんの心温まる物語で心が元気になる絵本です。独特のタッチで描かれる絵も素敵です。  
作 くすのきしげのり  
絵 ふるしようこ (Gakken)



☆多様性を大切に  
し、自分も・友達  
も・学校も大好き  
になれるように、  
今年の「西小・みん  
なのめあて」を左  
のようにつくり、  
掲示しています。



西興部小ブログ

学校行事の様子など西小の教育活動を写真付きで公開しています。どうぞご覧下さい。

ブログへのアクセスは左のQRコードから。  
次のURLからもご覧いただけます。  
<https://nishiokoppesho.blogspot.com/>



## 1年生を迎える会 (5/9)

各学年が1年生に楽しんでもらおうと4月から準備をしてきました。学校生活にちなんだクイズが多く、1年生の皆さんが積極的に参加することができる内容でした。

最後は、1年生から6年生のみんなで転がしドッジボールをしました。大盛り上がりの1時間となりました。



### 運動会に向けて

21日より運動会特別日課が始まりました。あいにくの天候でしたので、体育館での練習となりました。全校リレーやよさこい、紅白対抗種目など、元気いっぱいに取り組んでいます。運動会当日、あたたかい声援をお願いします。



## 6月の行事予定

- 1日(土) 小中保育所合同運動会
- 2日(日) 運動会予備日  
ノーゲームデー&読書の日
- 3日(月) 振替休業日
- 4日(火) 運動会後片付け
- 6日(木) 安全指導教室
- 7日(金) スクールカウンセラー来校  
職員会議(5時間授業)
- 8日(土) わが村は美しく事業 ※変更になりました
- 11日(火) 耳鼻科検診
- 12日(水) 全国体力・運動能力調査(1日目)
- 13日(木) 全国体力・運動能力調査(2日目)
- 14日(金) 全校4時間の日
- 16日(日) ノーゲームデー&読書の日
- 20日(木) 5・6年生修学旅行(21日帰校)
- 21日(金) 3・4年生参観日、親子レク
- 24日(月) 全校朝会(3・4年生発表)  
1・2年生参観日、親子レク
- 26日(水) 読み聞かせ開始
- 27日(木) 茶道教室
- 28日(金) 5・6年生参観日、親子レク

## 児童生徒の命を守るために

道内各地で、児童生徒が死傷する痛ましい交通事故が相次いで発生しております。学校でも安全指導を継続していきますが、保護者の皆様、地域の皆様方にもあらゆる機会に交通ルールを繰り返して指導いただきますようご協力をお願いします。

- 青信号でも車がこないか左右の安全確認をしてから横断する
- 道路を渡るときは信号や横断歩道のある場所を利用し、横断前に必ず止まって、左右の安全を確認する
- 一時停止のある場所や見通しの悪い場所では必ず止まって安全確認をする
- 車道への飛び出しや駐車車両の陰から横断はしない

この他にも、通学路などの生活圏内で危険な場所をお子様と一緒に確認し、なぜ危険なのか、どうすれば安全なのかをご指導ください。また、大人の目から見て危険と思われる箇所がありましたら、学校にもご一報いただきますよう重ねてお願いします。